

平成 29 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座 ペルシア語専攻 講師
氏名 Name	Jahedzadeh Shorblagh Behnam
専門分野 Academic Field	ペルシア語・対照言語学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ペルシア語学
<p>去年から進めているペルシア語の移動動詞 āmadan (come) と raftango (go) の研究に加えて、ペルシア語の形容詞と副詞の派生、ペルシア語の表記法の多様性及び乱れ、それに、日本語・ペルシア語辞典の編集関連の一角として日本語における「転成名詞」の扱いについて研究を進め下記の学術論文の執筆や研究会での発表を行った。</p> <p>◆ 論文</p> <p>1) 「ペルシア語の移動動詞 āmadan (to come) と raftan(to go)の使用にかかる意味的制限とコーパスにおけるその使用頻度について」『イラン研究』第 14 号,pp.17-32 (2018 年 3 月 20 日発行予定)</p> <p>2) 「二言語辞典における日本語の「転成名詞」の扱いについて」『外国語教育フロンティア』(2018 年 3 月末日発行予定)</p> <p>3) 「現代ペルシア語における表記法の多様性及び乱れについて」『外国語教育フロンティア』(2018 年 3 月末日発行予定)</p> <p>◆ 口頭発表</p> <p>1) 「現代ペルシア語の表記法の多様性について」2017 年 3 月 26 日大東文化大学にて実施</p> <p>2) 「ペルシア語の形容詞と副詞の派生について」2017 年 11 月 19 日大阪府立大学にて実施</p>	